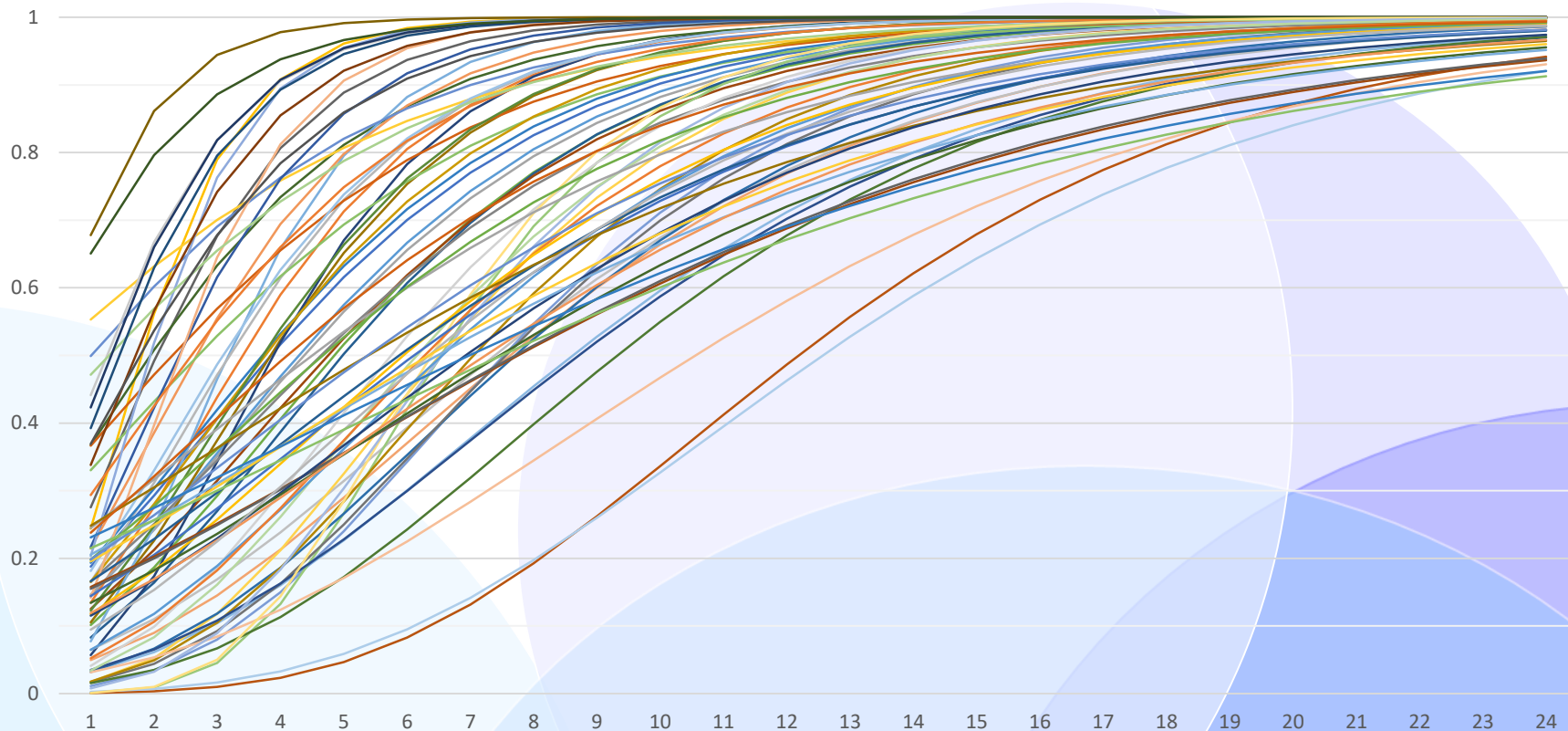


データ集「医薬品の製品ライフサイクルモデル」

国内製薬24社の主要製品の売上推移（特に立ち上がり）を分析したデータ集*



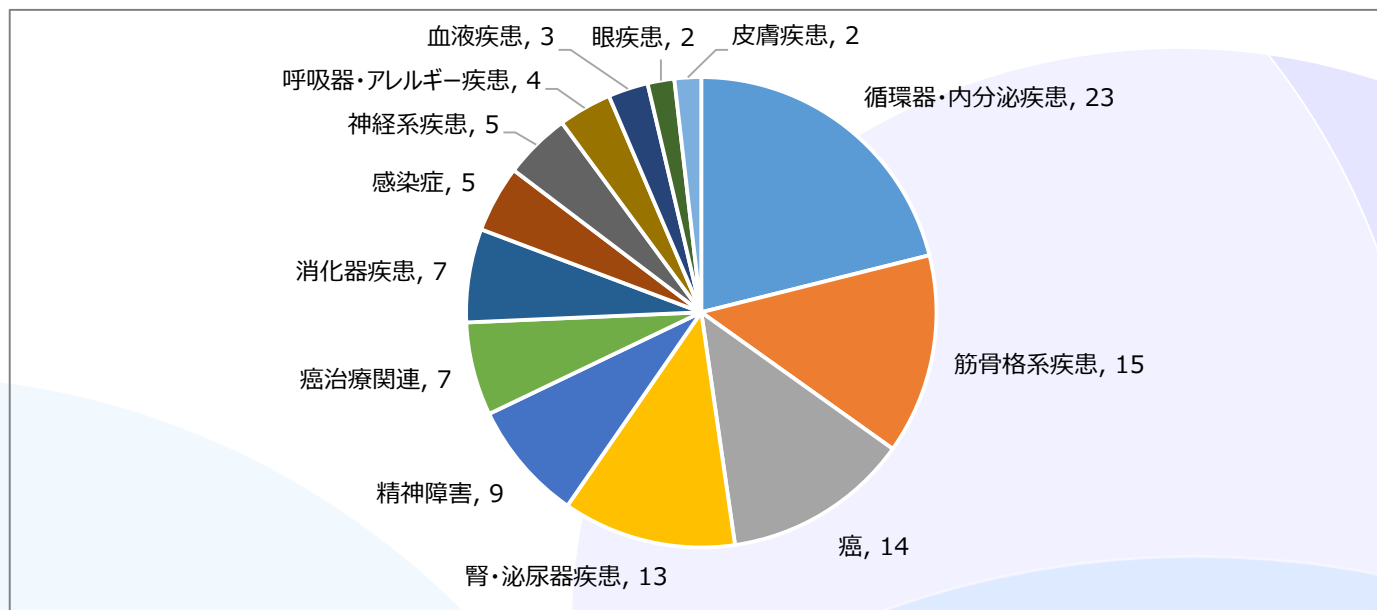
類似製品を選びその立ち上がりカーブを適用することで、予測の精度が向上する

92種類の立ち上がりカーブから選択できる

* 主要305製品の売上高（公表値）と製品数量の推移をベースに分析（四半期ごとにデータをアップデート）

立ち上がりカーブモデルを利用できる効能

疾患グループ別のモデル製品数*



具体的な効能の例

疾患領域	効能
循環器・内分泌疾患	高血圧症、2型糖尿病、高コレステロール血症、虚血性心疾患、肺動脈性肺高血圧症、家族性高コレステロール血症、先端巨大症、高尿酸血症
筋骨格系疾患	関節リウマチ、骨粗鬆症、変形性関節症、腰痛症、帯状疱疹後神経痛
癌	肺癌、乳癌、前立腺癌、甲状腺癌、白血病、多発性骨髄腫
腎・泌尿器疾患	腎性貧血、そう痒症、高リン血症、過活動膀胱、前立腺肥大症、二次性副甲状腺機能亢進症
精神障害	統合失調症、うつ病、アルツハイマー型認知症、不眠症、ADHD
癌治療関連	癌性疼痛、悪心・嘔吐、好中球減少症、口腔乾燥症状、オピオイド誘発性便秘症
消化器疾患	酸関連疾患、潰瘍性大腸炎、過敏性腸症候群
感染症	細菌感染症、真菌症、爪白癬、HIV-1感染症
神経系疾患	てんかん、パーキンソン病
呼吸器・アレルギー疾患	気管支喘息、特発性肺線維症、スギ花粉症
血液疾患	DIC、血友病、血小板減少性紫斑病
眼疾患	緑内障、加齢黄斑変性
皮膚疾患	乾癬

* 立ち上がりカーブのモデル式を作成できたがデータ数がやや不十分だったものも含む109製品を分類した

立ち上がりカーブの標準モデル

立ち上がり形状の特徴から4タイプに分類

タイプA1

癌治療薬

13製品の平均値

タイプA2

発売直後から急速に立ち上がる製品

32製品の平均値

タイプB

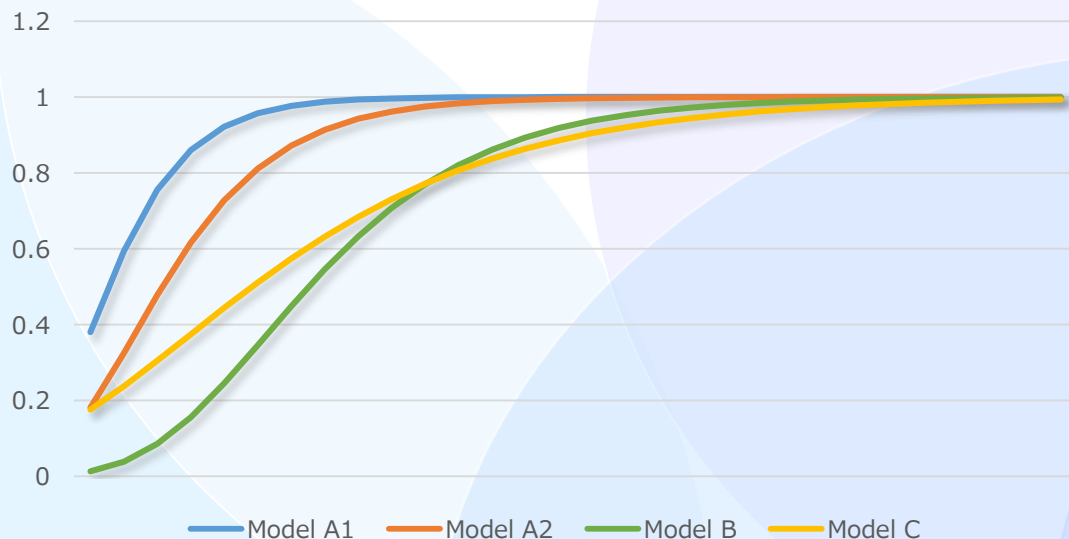
発売後しばらくしてから立ち上がる製品

24製品の平均値

タイプC

発売直後から使用されその後徐々に立ち上がる製品

23製品の平均値

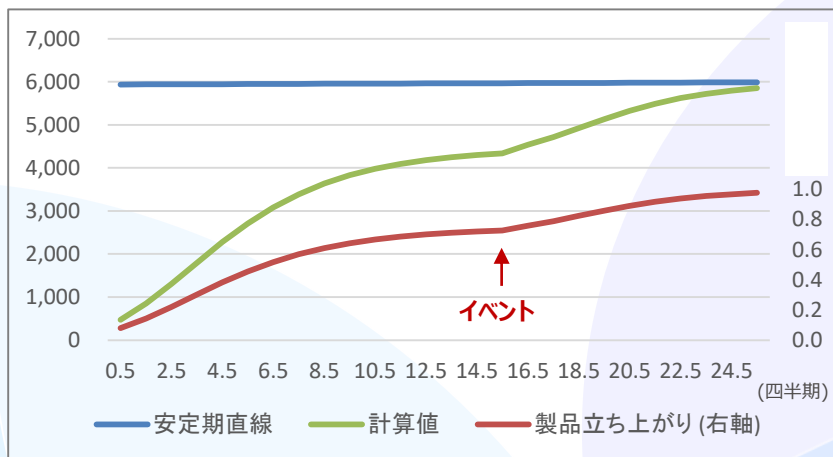


標準モデルの立ち上がりカーブを適用することも可能

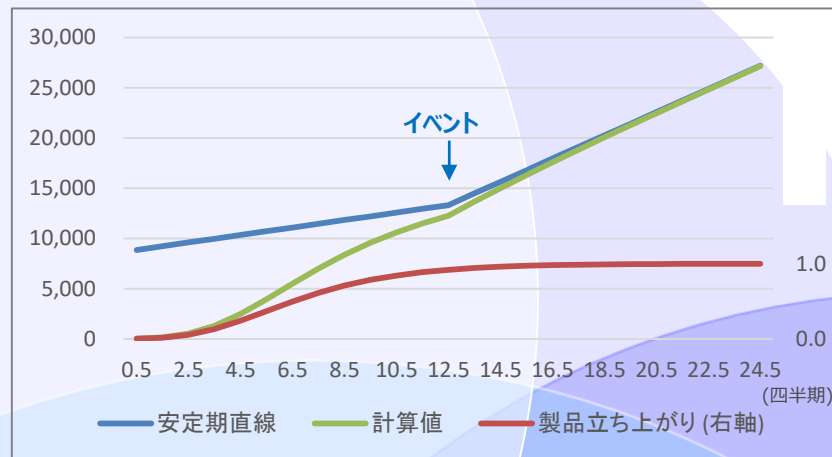
イベント発生後の推移

製品ライフサイクルの途中でモデル曲線から逸脱する場合がある（イベント発生）＊

適応拡大の例



First-in-class製品の例



31種類のアナログモデルをご提供

適応拡大のモデル 16製品

First-in-class製品のモデル 15製品

＊ 適応拡大の例では2度目の立ち上がりカーブが出現し、first-in-class製品の例では安定期直線の傾きが途中から変化する

製品概要

分析対象製薬企業

旭化成、アステラス、エーザイ、大塚、小野、科研、キッセイ、協和キリン、キョーリン、参天、JCRファーマ、塩野義、第一三共、大正、大日本住友、武田、田辺三菱、中外、帝人、鳥居、日本新薬、久光、明治、持田

ご納品物

サマリーシート

データシート（四半期ごとにアップデート）

説明資料

モデル作成用ツール

通常価格： 100万円（1年間の購読料）

お問い合わせ先

株式会社社会情報サービス

フォーキャスト担当： forecast@ssri.com

ホームページ：

<https://www.ssri.com/service/forecasting/>